

令和6年度

事業実績報告書

事業所名		居宅介護支援事業所 ふくもり		職名	人数	備考
施設長・管理者名		西谷由美		施設長	1名	兼務(こもれび、ふくもり、みのり大山施設長) 兼務(施設長・介護支援専門員)
実施事業		居宅介護支援事業		管理者(主任介護支援専門員)	1名	
開設年月日		平成23年7月15日		介護支援専門員	4名	
所在地		倉吉市福守町492-1		生活相談員	名	
正規職員(総合職)数		3名		看護師	名	
正規職員(一般職)数		0名		介護員	名	
準職員数		0名		調理員	名	
契約職員数		1名(フルタイム 1名 : パートタイム 0名)		夜間専門員	名	
定員	120名	実績利用者数 130.3名/月 〈介護・予防〉	達成率 93.5 % 〈介護のみ〉		名	兼務除く
				計	4名	
項目		事業計画		事業実績		
1 基本方針		ご利用者様が介護保険やあらゆる社会資源を活用し、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるようまごころこめて支援します。				
2 運営		(1)利用者確保に努め、加算を得ることで経営の安定化を図ります。 (2)必要なケアマネジメント(ケアプラン作成・各種の記録・月1回の訪問・モニタリング・評価等)を確実に実施し、法令を遵守し、運営基盤を確固としたものにします。 (3)医療連携室等との連携を図り、スムーズな退院ができるように支援します。 (4)定期的にサービスの実施状況を把握し、必要に応じてケアプランの変更を行いご利用者様の自立支援に努めます (5)定期的な訪問を通じて行政および各事業所との良好な関係を築き、情報収集や連携に努めます。				
3 主な実施事業		(1)施設整備事業 なし (2)事業活動 コスモスを通じての地域との交流		(1)施設整備事業 なし (2)事業活動 秋桜の植え、草取りを実施(入居者、地域との交流は未実施)		
4 危機管理・BCP の推進		(1)地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対応 ・災害対応研修・模擬訓練 年1回(10月) ・災害対応訓練・避難訓練 年2回(6月・10月) (2)感染症等の予防対策及び発生時の対応 感染予防・蔓延防止研修・対応訓練を実施し、 定期的に感染対策委員会を開催し訓練等の実施を行います。 年2回 (6月・12月) (3)施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対応 (4)交通規則の遵守、運転前後のアルコール検査の実施、運転日誌の記録、 車の点検をする等交通安全に努めます。		(1)計画通り実施 (2)計画通り実施 (3)事故防止に努め事故はなかった (4)計画通り実施		
5 職員の資質向上 と研修		(1)鳥取県・各保険者・鳥取県介護支援専門員連絡協議会等主催の研修に随時参加します。 (2)高齢者福祉専門部会、法人内ケアマネ連絡会に出席し、情報交換に努めます。 (3)事業所内居宅支援会議の定期的な開催及び事例検討会を開催します。 (4)職員間の日常的な連携、報・連・相の徹底		(1)課題整理総括表かき方勉強会 (6/4) 市役所主催 4名参加 (2)未実施(各事業所の予定が合わず開催できなかったため) (3)計画通り実施 年2回 (4)計画通り実施(LINEworksなどの活用による)		

	(5)ご利用者様の満足度向上につなげるため、ご利用者様等からのご意見や苦情に関し迅速かつ丁寧な対応、改善ができるよう接遇委員会、苦情解決委員会の定期的な開催や研修を行います。 接遇委員会： 年6回、研修：年2回 苦情委員会： 毎月、研修：年2回	(5)満足度調査実施 10月 計画通り実施
6 ガバナンスの強化	法令及び法人内諸規程に基づき事務・事業を適切に行うと共に、個人情報の保護、施設内での虐待防止及びその他法令等の違反行為防止を徹底するため、事業所内部で研修等を実施します。 虐待防止・身体拘束廃止のための対策を検討する委員会および研修を定期的に実施します。 ・虐待防止・身体拘束委員会 年4回 ・研修 年2回 ハラスメントの原因となり得る原因を十分に理解すると共に、職員同士のコミュニケーションを円滑にする等予防処置を講じ、発生時には迅速かつ公正な対応を行い、ハラスメント防止を図ります。	・虐待防止・身体拘束委員会、研修 計画通り実施 計画通り実施 雑談を大切に、職員同士のコミュニケーションを図った
7 SDGsの推進	「目標11住み続けられるまちづくりを」 「目標17パートナーシップで目標を達成しよう」 誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指します また、小さなことから継続して「持続可能な開発目標」に取り組みます。 ・個々に応じた適切なケアマネジメントの提供 ・風通しのよい職場作り ・廃棄物の発生削減による経費の削減	出来るだけ自宅で生活が継続できるようマネジメントに努めた 個別支援を目標としたケアプラン作成に努めた ミーティングで困っている事等について話し合い、次の支援の参考とした(毎週)
8 職員の健康維持・増進	心身ともに健康で働くために、予防的な観点から健康保持増進に取り組めます。 ・就業時間内のリフレッシュ体操、腰痛体操の実施 ・簡易のストレスチェックの実施(1回/6か月) ・管理者等のメンタルヘルスに関する研修参加 ・法定健康診断の実施及び健康指導における面談の実施(必要により継続的に面談を行う)	予定通り実施 朝礼後のラジオ体操を実施 9月にストレスチェックを実施し、個々のストレスの状況を確認
9 各種団体との連携と地域交流及び地域貢献	各種団体との連携・地域交流及び地域貢献 (1)広報紙の発行・配布 発行回数:1回/年 配布先:地域包括支援センター、地区コミュニティセンター、地区自治公民館等 (2)明倫・小鴨地域包括支援センター主催の茶話会(通称「あんの会」)に参加し、交流を通じて情報交換をします。 (3)市町村で開催される「地域ネットワーク会議」及び各種研修会や、鳥取県介護支援専門員連絡協議会等の多職種連携の研修会に参加し、情報交換や連携を図ります。 (4)法人主催の地域との交流行事に積極的に参加します。	(1)未実施(準備が十分にできなかったため) (2)計画通り参加 年1回 (3)計画通り参加 倉吉市1回、湯梨浜町2回 (4)計画通り参加 (福祉の里夏祭り、文化祭に参加)

季節・年間行事

事業所名：居宅介護支援事業所 ふくもり

実施月	行事計画	行事实績
令和6年 4月	大山行事協力	なし
5月	大山行事協力	なし
6月	大山行事協力	なし
7月	大山行事協力	なし
8月	みつぼし踊り参加 福祉の里祭り参加	8/3みつぼし踊り参加 4名
9月		9/15 福祉の里祭り参加 4名
10月		10/23 地域清掃活動 3名参加
11月	福祉の里文化祭	11/16 福祉の里文化祭 3名参加
12月	地域清掃活動	
令和7年 1月	とんど祭り	1/15 とんど祭り 1名参加
2月		
3月		